
長岡市中心市街地活性化協議会 平成 30 年度 事業計画書（案） （平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

長岡市中心市街地活性化協議会は平成 19 年 11 月に設立し、現在、「長岡市中心市街地活性化基本計画＜第 2 期計画＞」（平成 26 年 3 月 28 日認定）の実施に関すること、並びに中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に関して、協議・事業展開を図ってまいりました。

中心市街地の賑わい創出の拠点として、シティホールプラザ「アオーレ長岡」（平成 24 年 4 月オープン）やまちなかキャンパス（平成 23 年 9 月オープン）、社会福祉センタートモシア（平成 28 年 11 月オープン）において、様々な団体が賑わいづくりに向けた各種イベント等を開催するなど、大きな成果を上げており、中心市街地全体へのさらなる波及効果につながる動きが見えています。

また、中心市街地活性化協議会としても、まちなかが訪れやすい環境となるよう、大手通り、スズラン通り、セントラル通りのアーケード支柱に一輪挿しを装飾したり、まちなかで学生が自由に作品発表できる舞台を用意したりするなど、ハード整備だけでなくソフト事業を展開することで、訪れやすいまちなかを整えていきます。

本協議会は、こうした動きが継続的に続けていけるよう、まちなかの環境づくりを進めていくとともに、さらなる中心市街地の活性化に向けた検討、支援を推進してまいります。

1 会議開催

- (1) 代表委員会
- (2) 役員会
- (3) まちづくり部会

2 中心市街地活力再生事業

- (1) 意識啓発事業
 - ・ 中心市街地活性化シンポジウム等の開催
- (2) まちなか情報発信事業
 - ・ ホームページによる中心市街地活性化イベント等の広報、PR 等

(3) 駅前イルミネーション事業

- ・ 冬期間における J R 長岡駅でのイルミネーション装飾事業（長岡電気工事協同組合青年部との共催）

(4) まちなかにおける新たな賑わいづくり事業

- ・ 中心市街地を舞台に活動する団体等のイベント・事業との協働や環境整備を実施
(他団体事業と連携することでの効果拡大やまちを訪れやすい環境整備を行う。)

(5) まちなか学生ギャラリー事業

- ・ フェニックス大手イーストスクエアで行う 3 大学 1 高専 15 専門学校の学生によるパフォーマンスや作品展示に対する支援

(6) 歩道活用オープンカフェ社会実験支援事業【新規】

- ・ 大手通り、すずらん通り、セントラル通りの歩道を有効活用するため、歩道上に椅子とテーブルを設置。休憩場所や個店の売り場拡大として活用してもらい、来街者の増加を狙う。【社会実験】

(7) まちづくりアドバイザー経費

- ・ 中心市街地の活性化を進めるうえで、生じてくる様々な諸問題を解決するためアドバイザーを招聘するための経費。

(8) その他、まちづくりに関する事業の実施や各種団体との後援、連携、協力

3 企画調査・研修等

(1) 「長岡市中心市街地活性化基本計画<第 2 期計画>」の推進及び「長岡市中心市街地活性化基本計画<第 3 期計画>」策定に向けた検討・協議等

(2) 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議との連携

(3) 中心市街地活性化協議会支援センター（事務局：独立行政法人中小企業基盤整備機構）との連携

(4) その他、中心市街地活性化に関する業務等の連携や支援・実施。